

第 26 回日本産業精神保健学会のお知らせ

会 期： 2019 年 8 月 30 日（金）・31 日（土）
会 場： 東海大学 高輪キャンパス（〒108-0074 東京都港区高輪 2 丁目 3-23）
大 会 長： 錦戸 典子（東海大学医学部看護学科）
副大会長： 三木 明子（関西医科大学看護学部）
テ ー マ： 「コミュニティとメンタルヘルス～働く人の“Life”を支える連携と協働～」

この度、「第 26 回日本産業精神保健学会」を、2019 年 8 月 30 日（金）・31 日（土）に、東京都港区にあります東海大学高輪キャンパスにおいて開催する運びとなりました。高輪キャンパスは、品川駅からのアクセスも可能で、全国各地からお集まりいただくのに便利な立地です。

第 26 回大会のテーマは、「コミュニティとメンタルヘルス～働く人の“Life”を支える連携と協働～」とさせていただきます。近年、人々の絆やつながり、すなわちコミュニティの希薄化が懸念されています。心身を病んだとき、早期に気づき支えてくれる職場関係者や家族・友人との絆があり、医療保健専門職を含めた多職種・多機関の連携・協働が上手く機能することが、大事な生命を守ることに繋がると言われています。そして、一人ひとりの居場所があり、安心してチャレンジできる職場や地域のコミュニティがしなやかに存続することが、人々の成長や心身の健康につながり、日々の生活、さらには人生を豊かにする大きな鍵となると思います。

中小企業を含むすべての職場で働く人々とその家族の“Life”（生命・生活・人生）を支えるために、その要としての多職種・多機関の連携・協働をいかに進めるか、さらには、より活き活きとポジティブに生き・働き・暮らすことが可能となるような職場や地域のコミュニティの再生・強化をどう進めていくのか、正に喫緊の課題です。今話題の「働き方改革」だけでなく、「休み方改革」も重要な要素となるでしょう。ワーク・ライフ・バランスのとれた、健康・安全で心豊かな暮らしを持続することができる職場づくり・地域づくりの実現に向けて、本大会が皆様にとって有意義な情報交換の場となることを心から願い、鋭意準備中です。皆様のご協力・ご支援を是非ともよろしくお願い申し上げます。

例年とは異なる 8 月末の開催になりますが、どうぞお誘い合わせの上、多くの皆様にご参加いただけますよう、お待ち申し上げます。

プログラム： 大会長講演、特別講演*、教育講演、メインシンポジウム、シンポジウム、
（予定） トークセッション、ワークショップ、一般演題（ポスター）**、共催セミナー

* 特別講演の講師として、「コミュニティを問い直す」のご著書でご高名な京都大学こころの未来研究センター副センター長の広井良典教授、ならびに「幸福学」でご高名な慶應義塾大学大学院システムデザインマネジメント研究科委員長（兼、ウェルビーイングリサーチセンター長）の前野隆司教授をお迎えする予定です。

** 一般演題はポスター演題のみになります。優秀賞を表彰予定です

演題募集期間： 2019年3月1日（金）～ 5月10日（金）

事前登録期間： 2019年3月1日（金）～ 7月10日（水）

大会ホームページ：<https://k-con.co.jp/omh26>

問い合わせ先：【第26回大会 主催事務局】

〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋 143

東海大学医学部看護学科公衆衛生看護学領域内 担当：吉野、三橋、島本

E-mail: sanseiho26@tsc.u-tokai.ac.jp

【第26回大会 運営事務局】

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-27-2 山本ビル 2階

株式会社ケイ・コンベンション内

第26回日本産業精神保健学会 担当：市川 晃

電話：03-5367-2382 FAX：03-5367-2187

E-mail: omh26@k-con.co.jp